



Keio University Press

2025年

慶應義塾大学出版会 NEWS

9月号

スタッフから一言



今月おすすめしたい新刊は、まず『はじめての倫理学—混迷の時代を生きるために』です。先の見えない時代の道しるべとして、今注目を集める倫理学の基本的な考え方を、現代を代表する哲学者サイモン・ブラックバーンがわかりやすく解説するコンパクトな入門書。さらに、「美食の国」として名高いフランスのイメージはどのように形作られたのかを探る『「美食の国」フランスの誕生』、フェミニズム研究の重要概念「インターセクショナリティ」を理解する上で必須となる7つの論文を編んだ『フェミニズムから読みなおす インターセクショナリティ基本論文集』、サウジアラビアの外交政策について現地資料をベースに解説する、おそらく日本唯一の書籍である『サウジの憂鬱』もおすすめです！

乙子 智

9月の新刊ラインナップ

詳細は同封の新刊案内／別刷り注文書をご覧ください。今月のみ受注の書目です。

哲学	平積み	はじめての倫理学 混迷の時代を生きるために サイモン・ブラックバーン 著／柘植尚則 訳	税込予価 2,420 円 ISBN978-4-7664-3058-5
フランス史	平積み	「美食の国」フランスの誕生 ガストロノミーが作ったおいしい歴史 梶谷彩子 著	税込予価 2,970 円 ISBN978-4-7664-3055-4
社会学	平積み	フェミニズムから読みなおすインターセクショナリティ基本論文集 キンバリー・クレンショー、パトリシア・ヒル・コリンズ 他 著／ 佐藤文香、千田有紀 編監訳	税込予価 3,520 円 ISBN978-4-7664-3056-1
海外事情	平積み	サウジの憂鬱 パレスチナとアメリカの狭間で 近藤重人 著	税込予価 2,640 円 ISBN978-4-7664-3049-3
日本史		天皇と皇室の近現代史 思想・制度・外交 笠原英彦・小川原正道 編著	税込予価 2,970 円 ISBN978-4-7664-3050-9
フェミニズム		高群逸枝 「共存の愛」の思想 民衆哲学から女性史へ 蔭木達也 著	税込予価 3,960 円 ISBN978-4-7664-3054-7
民法		新標準講義 民法債権各論 全訂第3版 池田真朗 著	税込予価 3,080 円 ISBN978-4-7664-3059-2
別刷り注文書	民俗学	南方熊楠の神社合祀反対運動 自然をいかに捉えたか 橋爪博幸 著	税込予価 4,400 円 ISBN978-4-7664-3051-6
別刷り注文書	教育	「空気」といじめの心理学 発生メカニズムと攻撃行動モデル 小岩広平 著	税込予価 4,400 円 ISBN978-4-7664-3052-3
別刷り注文書	政治思想	独裁と喝采 カール・シュミット〈民主主義〉論の成立 松本彩花 著	税込予価 6,600 円 ISBN978-4-7664-3009-7
別刷り注文書	経済学	ウェルビーイング学(仮) 理論・エビデンス・実践 リチャード・レイヤード、ヤン＝エマニュエル・ドゥ・ネーヴ 著／ウェルビーイング学会監修・監訳	税込予価 4,950 円 ISBN978-4-7664-3060-8
別刷り注文書	工学	システムズエンジニアリングハンドブック 第5版 デイビッド・D・ウォルデン 他 編著／西村秀和 監訳	税込予価 6,930 円 ISBN978-4-7664-3057-8
別刷り注文書	商法	慶應義塾大学法学研究会叢書 97 下級審商事判例評釈 第11巻 平成 21-25 年 慶應義塾大学商法研究会 編著	税込予価 14,630 円 ISBN978-4-7664-3061-5

● 既刊特集 ●

「災害と記憶の継承——災禍をめぐる社会と人間の記録」の注文書もご用意しましたので、ぜひご検討ください！

今月の話題の本は、裏面に掲載！ ⇨

受賞



『近代オスマン帝国における国家医療の誕生 —湾岸都市イズミルの衛生と感染症』

(2024 年 12 月刊) ISBN : 978-4-7664-3001-1 定価 7,700 円

▶第 6 回井筒俊彦学術賞を受賞しました。



書評



『動物たちの江戸時代』

(2025 年 4 月刊) ISBN : 978-4-7664-3028-8 定価 2,640 円

- ▶『北海道新聞』2025 年 7 月 13 日読書面 (8 面) に書評が掲載されました。
評者は、吉成秀夫氏 (古書店主) です。
- ▶『読売新聞』2025 年 7 月 20 日読書面 (21 面) に書評が掲載されました。
評者は、宮部みゆき氏 (作家) です。
- ▶『産経新聞』2025 年 7 月 20 日読書面 (13 面) に書評が掲載されました。
評者は、青木菜緒氏 (文筆家) です。



書評



『コロナ対策の政策評価—日本は合理的に対応したのか』

(2025 年 6 月刊) ISBN : 978-4-7664-3038-7 定価 3,300 円

- ▶『毎日新聞』2025 年 6 月 28 日読書面 (10 面) に書評が掲載されました。
評者は大竹文雄氏 (大阪大学特任教授・経済学) です。



※弊社 Web サイトでは書店向けページ (<http://www.keio-up.co.jp/shoten/>) を設けております。

Twitter (@KEIUP)、Facebook (facebook.com/keioup) では、最新刊のご案内に加え、フェアやイベントの情報も掲載し Instagram (instagram.com/keioup/) では、書影を中心にご紹介しています。note (note.com/keioup) では、試し読みの記事なども掲載しておりますので、ぜひご覧ください！

◆弊社 web サイト



◆ X (旧 Twitter)



◆ Facebook



◆ Instagram



◆ note



【番線印】

話題書のご注文は今すぐFAXで! 03—3451—3122

出荷条件:返品条件付注文品

◎話題の本

ISBN は 978-4-7664 を省略しています。

ご注文部数	書 名	著／編者	ISBN	判型／頁数	定価	刊行年月
	近代オスマン帝国における国家医療の誕生 —湾岸都市イズミルの衛生と感染症	鈴木真吾	3001-1	A5 判上／ 312	7,700 円	2024 年 12 月
	動物たちの江戸時代	井奥成彦 編著	3028-8	四六判並／ 274	2,640 円	2025 年 4 月
	コロナ対策の政策評価 —日本は合理的に対応したのか	岩本康志	3038-7	四六判上／ 280	3,300 円	2025 年 6 月